狭山の歴史

狭山市は、縄文時代より水の豊富な入間川沿いの集落（水富、柏原、奥富地区）と水に苦労した集落（堀兼、入間地区）とがあります。奈良時代から平安時代には、主要街道沿いに井戸が掘られ、七曲の井、堀兼の井などができました。

主なできごと

新田義貞の鎌倉攻略

元弘3年（1333）、後醍醐天皇の命を受けた新田義貞は、鎌倉幕府を攻略すべく、上野国生品明神で挙兵しました。武蔵国を南下した折に、義貞は八幡神社に立ち寄ったとされています。その後、小手指ヶ原の戦い、分倍河原の戦いをへて鎌倉を攻略、鎌倉幕府は崩壊しました。

新田義貞
童絵 池原昭治氏 作

足利基氏の入間川滞陣

足利尊氏の四男である足利基氏は、鎌倉府の長官に就任後、文和2年（1353）鎌倉より出て、入間川に滞陣、防衛の拠点としたといわれています。滞陣期間は康安2年（1362）ころまでの約9年間とされており、入間川徳林寺に陣を敷いたという説が有力視されています。

徳林寺入間川滞陣
童絵 池原昭治氏 作

三ツ木が原古戦場跡と城山砦跡

天文6年（1537）北条早雲の嫡男、北条氏綱は、河越城を攻略すべく着陣、迎え撃つ扇谷上杉（朝定）を破り河越城を奪取しました。

天文10年（1541）関東管領山内上杉憲政は、扇谷上杉朝定と連合軍を結成し、古河公方（足利晴氏）とともに約8万の勢力で北条氏康の河越城を包囲しました。天文15年（1546）氏康は10分の1の勢力8000余騎で北条軍が包囲軍をやぶったと言われています。（川越夜戦）

また、城山砦は河越城奪還のおり、上杉軍の前線基地として、上杉憲政が御陣した場所と伝えられています。

城山砦
童絵 池原昭治氏 作

三ツ木が原古戦場
童絵 池原昭治氏 作

電車でのアクセス

▶新宿駅から
- 新宿 ― 徒歩 ― 西武新宿 ― 約10分
- 西武新宿線 ― 約50分 ― 狭山市
- 新宿 ― 約10分 ― 横浜（元町・中華街）駅
- 東急東横線・東京メトロ副都心線・西武池袋線直通 ― 約70分 ― 所沢 ― 西武新宿線 ― 約10分 ― 狭山市
- 新宿 ― 約8分 ― 羽田空港第1・第2・第3ターミナル駅
- 京急空港線 ― 約8分 ― 品川
- 京急本線 ― 約8分 ― 品川
- JR山手線 ― 約25分 ― 高田馬場
- 西武新宿線 ― 約47分 ― 狭山市

▶羽田空港から

お車でのアクセス

▶関越自動車道
「練馬I.C」から「川越I.C」まで約20分、そこから八王子・狭山方面へ国道16号経由で約10分

▶圏央道
「八王子JCT」から「狭山日高I.C」まで約22分、そこから川越・狭山方面へ

バスでのアクセス

▶西武バス

▶市内巡回バス

※この事業は、平成30年度狭山市行政提案型協働事業により制作したものです。
※本パンフレットについては、発行者が取材した内容をもとに制作したものです。内容の変更や写真が実際とは異なる場合がございます。
※掲載されている地図の位置等は、おおよその目安です。
※掲載の施設やイベント等の開催日等は変更になる場合がございますので、ご了承ください。
※本パンフレットに掲載された内容により生じたトラブルや損害等については保証いたしかねますので、予めご了承ください。

お問い合わせ
狭山市役所 商業観光課
電話 04-2953-1111
平成31年3月発行

源義高物語

木曽義仲の嫡男清水冠者源義高（11才）は、寿永2年（1183）に人質として、鎌倉に送られました。その後、頼朝の長女大姫（6才）の許嫁となりましたが、義仲が頼朝に討たれると、頼朝は義高の殺害を計画。これを知った大姫は密かに女装させて鎌倉を脱出させました。

しかし、入間川で、頼朝の追っ手に捕らえられ、寿永3年（1184）6月6日に殺害されました（当時12才）。首は鎌倉に送られましたが、胴体は義高を哀れんだ入間川の人々によって埋葬されました。

義高の死を知った大姫は、憔悴し、食を断ち、2人を哀れに思った大姫の母北条政子は、入間川の義高の墓に祠を建てたものが、清水八幡宮であるといわれています。創建当初は朱の玉垣が光彩する立派なものだと伝えられています。しかし、応永9年（1402）入間川の氾濫で流され、その後、地元の人々によって清水八幡宮は再建され今に至っています。

義高の鯉のぼり

義高の終焉の地といわれている「入間川」で、義高の供養、また子供たちの健康と成長を祈念して「義高の鯉のぼり」を端午の節句（ゴールデンウィーク）に掲揚しています。

開催場所：入間川河川敷中央公園

義高ウォーク

武蔵嵐山大蔵館を目指していたであろう義高を偲んで狭山市駅から武蔵嵐山まで27kmを毎年5月4日に歩くウォーキングイベントです。

問合せ　吉岡勇三　090-3043-5437

水富（みずとみ）地区　文化財

- 寺 ご朱印がもらえる所
- 市 狭山市の指定文化財
- 県 埼玉県の指定文化財
- 天 歴史上重要な出来事が起こった場所

9 市 天 今宿遺跡

ステキポイント！
- 奈良・平安時代の住居が復元されています。
- 昭和44年住宅造成のため、発掘調査が行われました。

10 禅龍寺

寺 寺務所直筆

ステキポイント！
- 創建については、万寿年間（1024～28）説と梵鐘によると明応年間（1492～1501）開山説があります。
- 毎年節分会が行われています。

市 木造千手観世音菩薩坐像

問合せ　04-2952-5560
狭山市広瀬2-20-1

11 廣瀬神社

寺 社務所直筆
毎月1･15日午前及び祭礼日

ステキポイント！
- 延喜式神名帳によると入間郡5座の一つです。
- 境内に、大欅2本（樹齢800年）をはじめ、清水宗徳顕彰碑、斜子織の碑、不朽の梅など歴史あるものが多数あります。

県 大ケヤキ　市 神輿　市 広瀬囃子

問合せ　04-2953-2606
狭山市広瀬2-23-1

12 信立寺

ステキポイント！
- 宗派は日蓮宗。
- 創建は天正7年（1579）といわれています。
- 境内に鬼子母神様のお堂があります。

13 市 天 清水宗徳之墓

ステキポイント！
- 清水宗徳は、天保7年（1843）生まれ明治時代の産業近代化の先駆者で実業家です。
- 墓前には、馬車鉄道のレールがあります。

14 広瀬冨士浅間神社

ステキポイント！
- 万延元年（1860）7月、安産、鎮火、養蚕業の発展を祈願して上広瀬･下広瀬の住民によって創建されました。

市 鎮火祭（火祭り）

15 明光寺

寺 寺務所直筆

ステキポイント！
- 宗派は真言宗智山派。
- 元和年間（1615～1624）に第7世住職覚円が中興開山、室町時代後半（1500年頃）の創建と推察されます。かつては、両墓制の寺院であったといわれています。
- 寺院正門前の道路は旧日光裏街道が通っています。

市 紙本地蔵十王図付他2幅

問合せ　04-2952-2838
狭山市根岸2-5-1

16 宗源寺

ステキポイント！
- 創建は文禄～慶長年間（1596～1615）慶安2年（1649）第3代将軍徳川家光より寺領5石の朱印状を賜っています。

市 木造宝冠釈迦如来坐像

17 笹井白鬚神社

ステキポイント！
- 創建は不明ですが、文明3年（1486）以前に創建されたという説があります。
- 拝殿の破風には戦災時（昭和20年）の焦げ跡が残っています。

市 豊年足踊り

18 笹井観音堂

寺 札（毎月20日要問合せ）

ステキポイント！
- 本山派修験二十八先達のひとつで、敬意を表して「お殿さまが裏の道を通った」といわれています。

県 篠井家古文書

柏原（かしわばら）地区　文化財

- 寺 ご朱印がもらえる所
- 市 狭山市の指定文化財
- 県 埼玉県の指定文化財
- 天 歴史上重要な出来事が起こった場所

1 市 天 城山砦跡

ステキポイント！
- 狭山市内唯一の中世城郭。面積は約1万㎡あります。
- 上杉憲合軍の河越城の奪還のため、天文14年（1545）から翌年にかけて山内上杉憲政が陣を敷いたとされ、現在も外堀跡が残っています。

2 常楽寺

ステキポイント！
- 宗派は天台宗。創建は不明ですが、天正3年（1575）以前と思われます。
- 境内の七観音は1石に7体の観音像を刻んでありますまた、増田大水（大和郡山から柏原へ移住した檜鍛冶集団の祖）のお墓があります。

3 長源寺

ステキポイント！
- 境内の石仏として、首門品供養塔、二十三夜月待供養塔、斉日供養塔があります。

4 永代寺

ステキポイント！
- 宗派は真言宗智山派。
- 創建は寛保元年（1741）の「永代寺起立書」によると、柏原太郎の主人扇山重忠が文治元年（1185）に創立したとされています。
- 墓地内に中世の青石塔婆が残っています。

市 木造不動明王及び二童子立像

5 白鬚神社

寺 社務所直筆（要問合せ）

ステキポイント！
- 柏原の総鎮守、創建は不明ですが、天正18年（1590）の御正体が現存しています。

市 韋駄天の額　市 御正体（懸仏）
市 柏原祇園囃子　市 絵画「子返しの図」
市 絵画「隠陽和合図」

問合せ　04-2952-3509
狭山市柏原1153

6 西浄寺

ステキポイント！
- 創建は不明ですが、いろいろな史料から延宝8年（1680）以前と推測されます。
- 本尊は大黒天立像です。

市 ねずみの図
※現在は狭山市立博物館に収蔵。

7 圓光寺

ステキポイント！
- 宗派は真言宗智山派。
- 創建は不明ですが、当山第9世住職法丹が記録したものによると仁安3年（1168）に学鑁（がくばん）が創建したと記されています。

県 銅造聖観世音菩薩立像

8 市 天 影隠地蔵

ステキポイント！
- 源義高が、鎌倉幕府の追手に追われ、入間川まで来たとき、この地蔵の背後に隠れて危急をのがれたとの伝説がある地蔵尊です。かつては木造でしたが、明治7年（1874）に石造に作り直されたといわれています。

入間川（いるまがわ）地区　文化財

- 寺 ご朱印がもらえる所
- 市 狭山市の指定文化財
- 県 埼玉県の指定文化財
- 天 歴史上重要な出来事が起こった場所

1 慈眼寺

寺 寺務所直筆

ステキポイント！
- 武蔵野三十三観音16番札所
- 創建は正長元年（1428）
- 当市に在住していた詩人「吉野弘」氏のお墓があります。

市 木造阿弥陀如来立像　問合せ　04-2952-2611　狭山市入間川1-9-37

2 八幡神社

寺 社務所直筆

ステキポイント！
- 入間川村の総鎮守、創建は不明ですが、元弘3年（1333）に、新田義貞が鎌倉を攻めるあり、参拝時に、義貞が馬をつないだといわれる「駒つなぎの松」があります。
- 本殿は入母屋造りの建物で、3面の彫刻は透かし彫りと浮き彫りの技法を巧みに使い分けられています。

県 さはりの森　市 八幡神社本殿
市 八幡神社の鹿子舞

問合せ　04-2954-2511
狭山市入間川3-6-14

3 清水八幡宮

ステキポイント！
- 源義高を祭神とする神社で、義高の終焉の地といわれています。

4 諏訪神社

ステキポイント！
- 毎年8月の下旬に行われている「なすとっかえ」の祭礼で有名です。

市 お諏訪さまのなすとっかえ

5 徳林寺

寺 寺務所直筆

ステキポイント！
- 武蔵野三十三観音17番札所
- 創建は永正3年（1506）～天文2年（1533）といわれています。
- 諸説あますが、新田義貞が元弘3年（1333）鎌倉を攻める際に陣を敷いた場所です。
- 文和2年（1353）～康安2年（1362）鎌倉公方足利基氏が滞陣したといわれています。

市 絹本着色釈迦涅槃図
市 絹本着色釈迦八相図

6 福徳院不動尊

ステキポイント！
- 豪商綿貫家の菩提寺。綿貫家代々（16代）の墓碑があります。境内には高さ12メートルの観音大石仏があります。

7 安穏寺

ステキポイント！
- 天岑寺数地内にある八角堂で座禅会が行われています。（日曜日、要問合せ）

問合せ　080-2065-9278
狭山市沢4-28

8 天岑寺

ステキポイント！
- 諸説あますが、文禄3年（1594）天海盛吞の開山。江戸幕府旗本小笠原安勝の父安元の戒名天岑院殷昭恩居士より天岑寺と命名されたようです。
- 惣門は四脚門、沖縄風。
- 坐禅会が行われています。（水･日曜日、要問合せ）

市 天岑寺惣門　市 月待供養の碑

問合せ　04-2958-6688
狭山市沢5-34

9 市 旗本小笠原家墓所

ステキポイント！
- 小笠原家は天岑寺を菩提寺とし、当主11代とその家族の墓石がこの墓にあるとされています。

10 長栄寺

寺 境内自宅朝夕預かり

ステキポイント！
- 宗派は真言宗智山派。
- 水富地区明光寺のもと末寺。
- 境内に足腰の仏さま、銀脚観音が祀られています。
- 土家由岐延氏の童句碑が建てられています。

問合せ　04-2954-7307
狭山市鵜ノ木16-11

入曽（いりそ）地区　文化財

- 寺 ご朱印がもらえる所
- 市 狭山市の指定文化財
- 県 埼玉県の指定文化財
- 天 歴史上重要な出来事が起こった場所

1 金剛院

ステキポイント！
- 宗派は真言宗豊山派。
- 創建は不明ですが、室町時代の後期以降と推察されます。
- 山門は風格のある四脚門が見どころです。

県 入曽の獅子舞
市 木造地蔵菩薩立像

2 市 天 下水野の地蔵尊（化け地蔵）

ステキポイント！
- 寛享2年（1685）に造立されました。
- この辺りは、欅や竹がうっそうと生い茂るさみしい場所で、ポツンと立つ姿が化け物にみえたことから、この名がつけられました。

3 常泉寺

寺 寺務所・札

ステキポイント！
- 宗派は真言宗智山派。
- 創建は過去帳からみて天正年間（1573～1592）といわれています。
- 本尊は木造釈迦如来坐像です。

問合せ　04-2959-2544
狭山市北入曽315

4 野々宮神社

寺 お札・祭事・宮司宅

ステキポイント！
- 奈良時代に創建され、入間道の警備や七曲の井の管理にあたったといわれています。

市 入曽囃子

問合せ　04-2959-3068
狭山市北入曽277

5 県 天 七曲の井

ステキポイント！
- 平安時代中頃に、漏斗状に掘り下げて作られました。深さは11.5mあります。

6 観音堂

寺 常泉寺寺務所・札

ステキポイント！
- 創建は不明ですが、建仁2年（1202）9月創立という言い伝えが残っています。

市 木造聖観世音菩薩坐像

7 入間野神社

寺 お札・祭事・宮司宅

ステキポイント！
- 創建は建久2年（1191）といわれ、水の神・井戸の神として祀られました。

県 入曽の獅子舞

堀兼（ほりかね）地区　文化財

- 寺 ご朱印がもらえる所
- 市 狭山市の指定文化財
- 県 埼玉県の指定文化財
- 天 歴史上重要な出来事が起こった場所

1 堀兼神社

寺 お札（祭事時のみ）

ステキポイント！
- 創建は江戸時代前期慶安3年（1650）ころ、新田開発に従事する入植者の延命と子孫繁栄を願って建立されました。

県 堀兼之井
市 隋身門および二神像
市 堀兼神社（富士浅間社）本殿厨子附棟札一枚

問合せ　04-9235-1682
狭山市堀兼2220-1

2 堀兼の新田開発地

ステキポイント！
- 慶安2年（1649）川越藩主松平信綱（通称智恵伊豆）によって開発されました。新田（畑）間口約20間（約36m）×奥行約460間（830m）の矩形型農地が整備されています。

3 光英寺

ステキポイント！
- 宗派は真言宗豊山派。
- 創建は不明ですが、寺の過去帳には万治元年（1658）と記載されています。
- 境内の代表的な石仏として「念佛式億万遍供養塔」があります。

4 羽黒神社

ステキポイント！
- 創建は不明ですが、古文書によると、応永年間（1394～1428）伴蔵人一俊が出羽国梁川（現在の山形県鶴岡市付近）から居を当地に移したときに祭神として祀ったとの記載があります。

市 羽黒神社菩提樹

5 東方瑠璃光薬師如来（東三ツ木薬師）

ステキポイント！
- 本尊は木造薬師如来坐像。14世紀にこの土地を支配していた、三ツ木国重の守護仏「東方の薬さま」ともいわれています。

市 木造薬師三尊像並びに十二神将像

6 三ツ木原古戦場跡

ステキポイント！
- 天文6年（1537）北条氏綱と上杉朝定が戦いを行ったと伝わる場所です。

7 氷川神社

ステキポイント！
- 創建、由緒等は不明ですが、境内山頂付近の富士塚には富士嶽神社石碑（高さ171㎝、巾77㎝）があります。

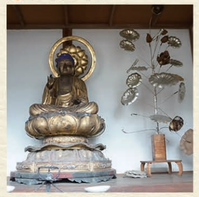
奥富（おくとみ）地区　文化財

- 寺 ご朱印がもらえる所
- 市 狭山市の指定文化財
- 県 埼玉県の指定文化財
- 天 歴史上重要な出来事が起こった場所

1 市 天 生越道道標

ステキポイント！
- 狭山市内で唯一の独立型道しるべで、4方向には行先と距離がきざまれています。
- 寛政2年（1790）に造立されました。

2 西方薬師堂



ステキポイント！
- 創建は不明ですが、慶安元年（1648）以前と思われます。
- 本尊は薬師如来坐像です。

市 西方囃子

3 広福寺

ステキポイント！
- 宗派は天台宗。
- 創建は永禄11年（1568）以前です。
- 山門は漆喰白壁造、鐘楼を備えた亀腹づくりの建築様式で、境内に、徳川家光ゆかりの「御鼎の梅」があります。

市 広福寺山門

4 梅宮神社

寺 お札（境内宮司宅）

ステキポイント！
- 創建は永和5年（838）
- 現在も頭屋制が行われています。

県 甘酒祭り　市 梅宮神社神号
市 桃園三傑図　市 梅宮神社鰐口
市 西方囃子

問合せ　04-2952-5570
狭山市上奥富508

5 瑞光寺

ステキポイント！
- 宗派は真言宗智山派。
- 創建は不明ですが、平安前期の大同2年（807）ともいわれています。

市 紙本着色両界曼荼羅

狭山ステキ発見 歴史観光マップ

発行者
狭山ステキ発見の会
協力
おくはらゆめ　狭山市観光協会　狭山市　狭山市教育委員会

歳時記

1月　元旦祭（市内の神社、寺院）

狭山市内の神社 仏閣で厳かに元旦祭が行われています。普段はもらえない御朱印がもらえる神社仏閣もあります。

八幡神社元旦祭

堀兼神社元旦祭

2月　2月3日 節分祭

野々宮神社節分祭
禅龍寺の節分祭
市内の神社等で開催されている節分祭の中でも、禅龍寺の節分祭は盛大に行われています。

禅龍寺節分祭（狭山市提供）

梅宮神社の甘酒祭り
毎年2月10日・11日両日に催される甘酒祭りは、県内でも有名な祭りの一つです。盃を勧めては謡をあげ、さらに盃を重ねるという饗宴型の酒盛り祭りです。同時にダルマ市が開催され、多くの方で賑わいます。

梅宮神社甘酒祭（狭山市提供）

3月　第4日曜日 天満宮例祭（天満天神社）

4月　4月8日 釈迦様花祭り・播州さま（宗源寺）
4月下旬 お不動さま（福徳院不動尊）

5月　5月中旬 清水八幡大祭（清水八幡宮）

7月　市内の天王さま 市内の各神社
7月下旬 子ノ神社例祭（子ノ神社）
7月下旬 鵜ノ木の夏祭り（鵜ノ木囃子）

8月　8月12日前後の土曜日 西方の薬師様（西方薬師堂）

広瀬冨士浅間神社鎮火祭（火祭り）
毎年8月21日に行われ、桑の木を束ねた大小の護摩木の大を庚申堂、小を養蚕神社に奉納し燃やすお祭りです。養蚕の豊作と安産、鎮火を祈願して行われたことが、現在にも伝承されています。

広瀬浅間神社の火祭り

お諏訪様のなすとっかえ
入間川諏訪神社で毎年8月下旬の土曜日と日曜日に行われ、農家がその年に収穫した「なす」をお諏訪様の「なす」と取り換える行事で、取り換えた「なす」を食べると一年中病気をしないといわれています。また、奉納された「なす」がもらえる珍しいお祭りです。

お諏訪様のなすとっかえ

9月　9月中旬 八幡神社の鹿子舞（八幡神社）

10月　笹井豊年足踊り
白鬚神社で行われ、毎年4月、10月の中旬の日曜日に行われます。演者が仰向けになって両足を高く上げ、左足にヒョットコの面と男の衣装、右足にオカメの面と女性の衣装をつけて軽妙に踊り、農産物の豊年を祈願するものです。

笹井豊年足踊り

入曽の獅子舞（金剛院・入間野神社）
毎年10月の第三土曜日･日曜日に行われ、風雨和順･五穀豊穣を祈念して行われるもので昭和33年に県指定無形民俗文化財に指定されました。社殿には宝暦8年（1758）の獅子舞の絵馬があり、現在と同じ形で行われたことが推測されます。

入曽の獅子舞

廣瀬神社秋季大祭
毎年10月中旬の日曜日に行われます。白装束の担ぎ手が市指定文化財の「神輿」を担いで地区内を巡行、「広瀬囃子」が神社に奉納されるなど、賑やかな秋祭りです。

廣瀬神社秋季大祭

10月中旬 上赤坂獅子舞（上赤坂集会場）

※参考として市公式ホームページをご確認ください。　※祭典の日時についてはお問い合わせください。

狭山ゆかりの文人

芸術家　池田 満寿夫（1934～1997）

1934年旧満州国奉天市で生まれ、長野市で育ち、画家、版画家、挿絵画家、陶芸家、作家、映画監督など多彩な芸術家として活躍しました。1966年には版画家として最高権威のヴェネツィアビエンナーレ展版画部門の国際大賞を受賞しました。

狭山市役所の庁舎内エントランスホール壁面には、水と緑にかこまれた豊かな自然をもつ狭山市のモチーフを土台とし、未来へと発展する都市をイメージ化したレリーフ「緑豊かな近代都市狭山に捧ぐ」が飾られています。

童話作家･童句創始者　土家 由岐雄（1904～1999）

1904年東京都文京区で生まれ、1971年に狭山市の中央に転居しました。童話「かわいそうなぞう」で全国的に知られ、子どもの頃の純真な心に立ち還ってつくる俳句「童句」の創始者であり、当市を童句発祥の地としました。また、狭山台公民館で童句翁忌会や狭山市立博物館において童句コンクールの開催や狭山市中央通り商店街の街路灯（約100本）に童句が掲載されるなど、多くの影響をもたらしました。その他、智光山公園こども動物園入り口傍らに「土家由岐雄童句碑」が建てられています。

詩人　吉野 弘（1926～2014）

山形県酒田市で生まれました。昭和47年に狭山市の北入曽に居を構え、35年もの歳月を当市で過ごした、現代日本を代表する詩人です。

当市で過ごしている間、詩集「北入曽」をはじめ「祝婚歌」等、代表作の多くを創作しました。その他、入間野中学校の校歌の作詞や狭山市立中央図書館が刊行する「文芸狭山」の編集委員を担当するなど、当市の文化行政にも大きな功績を残されました。

児童文学作家･劇作家　さねとう あきら（1935～2016）

1935年東京都大森区で生まれ、1986年に狭山市の水野に住居を移しました。劇作家として活躍する傍ら児童文学で数々の賞を受賞しました。

さねとう氏は「狭山は民話の宝庫」と語り、『さやま民話風土記』を発行、狭山の民話「狐獅子舞」「こじん山の化け汽車」など多数の作品を発表しました。また、「狭山ふるさと音頭」の作詞者でもあります。

童絵作家　池原 昭治（1939～）

1939年香川県高松市で生まれました。狭山市の水野に居を構える童絵作家です。

池原氏は、日本各地の民話を訪ね歩き、「童絵」という独自の画風を確立しました。1982年、テレビ「まんが日本昔ばなし」の原作、演出、作画、美術に参画。当市においても、狭山市入間川七夕まつりのタオル・ポスターのデザインや「広報さやま」に『残しておきたい狭山の風景』等を描くほか、狭山市観光協会の観光大使として活躍されています。